

**教育の質的転換の取り組みによる  
学生の進路決定率向上と  
私立大学等改革総合支援事業の採択**

令和元年10月31日

**福岡工業大学短期大学部  
教務部長 石塚 丈晴**

# ■ 自己紹介(講師プロフィール)

現在:福岡工業大学短期大学部 教務部長  
情報メディア学科教授 博士(情報学)

専門:教育工学／科学教育  
教育の情報化  
初等中等教育における情報科学／プログラミング教育

略歴:1997年4月～2010年3月 静岡大学工学部システム工学科  
2006年4月～2009年3月 メディア教育開発センター客員教員  
2010年4月 福岡工業大学短期大学部  
現在に至る

## <その他の活動>

日本教育工学協会 理事・学校情報化認定委員  
教育システム情報学会九州支部 副支部長  
福岡市教育センター 非常勤研究指導員  
福岡県教育委員会プログラミング教育推進協議会委員 など

1. 学園の概要
2. 教育の質的転換の取り組み
3. 取り組みの成果
4. 私立大学等改革総合支援事業への採択
5. 今後の課題
6. おわりに

# 1. 学園の概要

# 学校法人福岡工業大学の概要

## 福岡工業大学・大学院

(昭和38年開設)

3学部(入学定員:915名、編入定員:30名)

- ・工学部、情報工学部、社会環境学部

2研究科(入学定員:修士70名、博士4名)

- ・工学研究科、社会環境学研究科

4,371名

## 福岡工業大学短期大学部

(昭和35年開設)

2学科(入学定員:160名)

- ・情報メディア学科、ビジネス情報学科

393名

## 附属城東高校

(昭和33年開設)

3学科(入学定員:550名)

- ・普通科、電子情報科、電気科

1,978名

## キャンパス外観

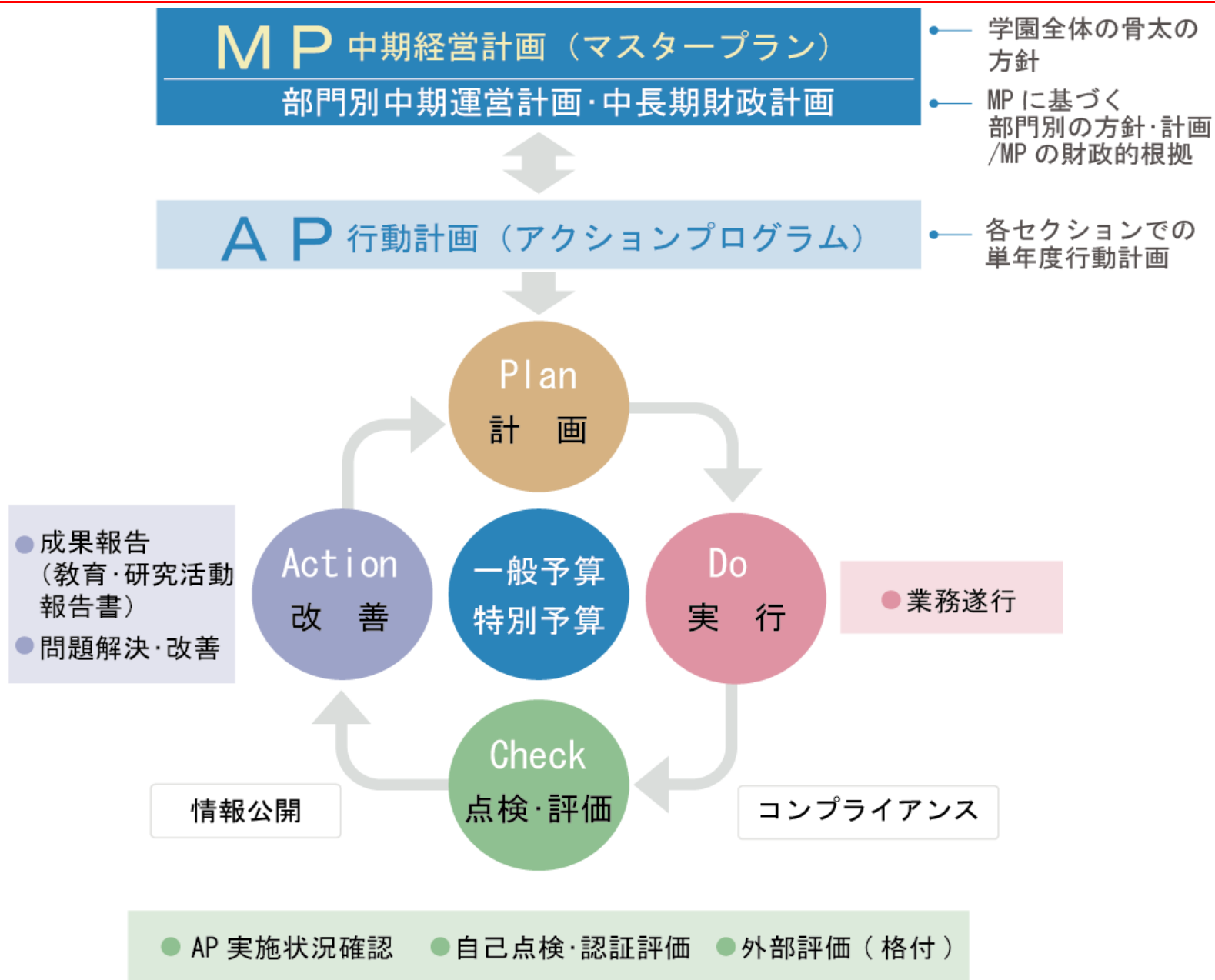


所在地:福岡市東区和白東3-30-1  
(JR博多駅より快速で14分)

学生生徒数  
6,742名

※在籍学生・生徒数:2019.5.1現在

# ■ 経営計画の概要



## 経営戦略

戦略Ⅰ 戦略的広報と募集活動による志願者増

戦略Ⅱ 教育の質的転換による付加価値向上

戦略Ⅲ 特色ある研究によるプレゼンスアップ

戦略Ⅳ キャリア教育と就職支援による満足度向上

戦略Ⅴ グローバル化と地域連携の推進

戦略Ⅵ 財政基盤の安定と組織ガバナンスの強化

# ■ 短大の中期運営計画 [2019～2023]

- 戦略Ⅰ：新学科での募集、入試制度改革
- 戦略Ⅱ：教育改善による教育の質的保証  
カリキュラム改訂による人材の育成
- 戦略Ⅲ：研究環境整備、業務負荷の合理的削減
- 戦略Ⅳ：キャリア教育と就職支援の充実  
編入学支援体制の再編  
多様な学生への統合的進路支援
- 戦略Ⅴ：海外派遣PGを通じたグローバルマイン  
ドの醸成
- 戦略Ⅵ：志願者入学者の安定確保による黒字継続  
学納金改訂、補助金の積極申請

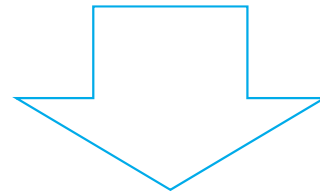


**経営理念** : **For all the students**

～すべての学生・生徒のために～

**行動規範** : **Just Do It !**

即断実行(改革に時間的ゆとりは少ない)



**選ばれ続ける大学を目指し、  
教職協働で積極的な経営改革を推進**

## 2. 教育の質的転換の取り組み

## 経営戦略

戦略Ⅰ 戦略的広報と募集活動による志願者増

戦略Ⅱ 教育の質的転換による付加価値向上

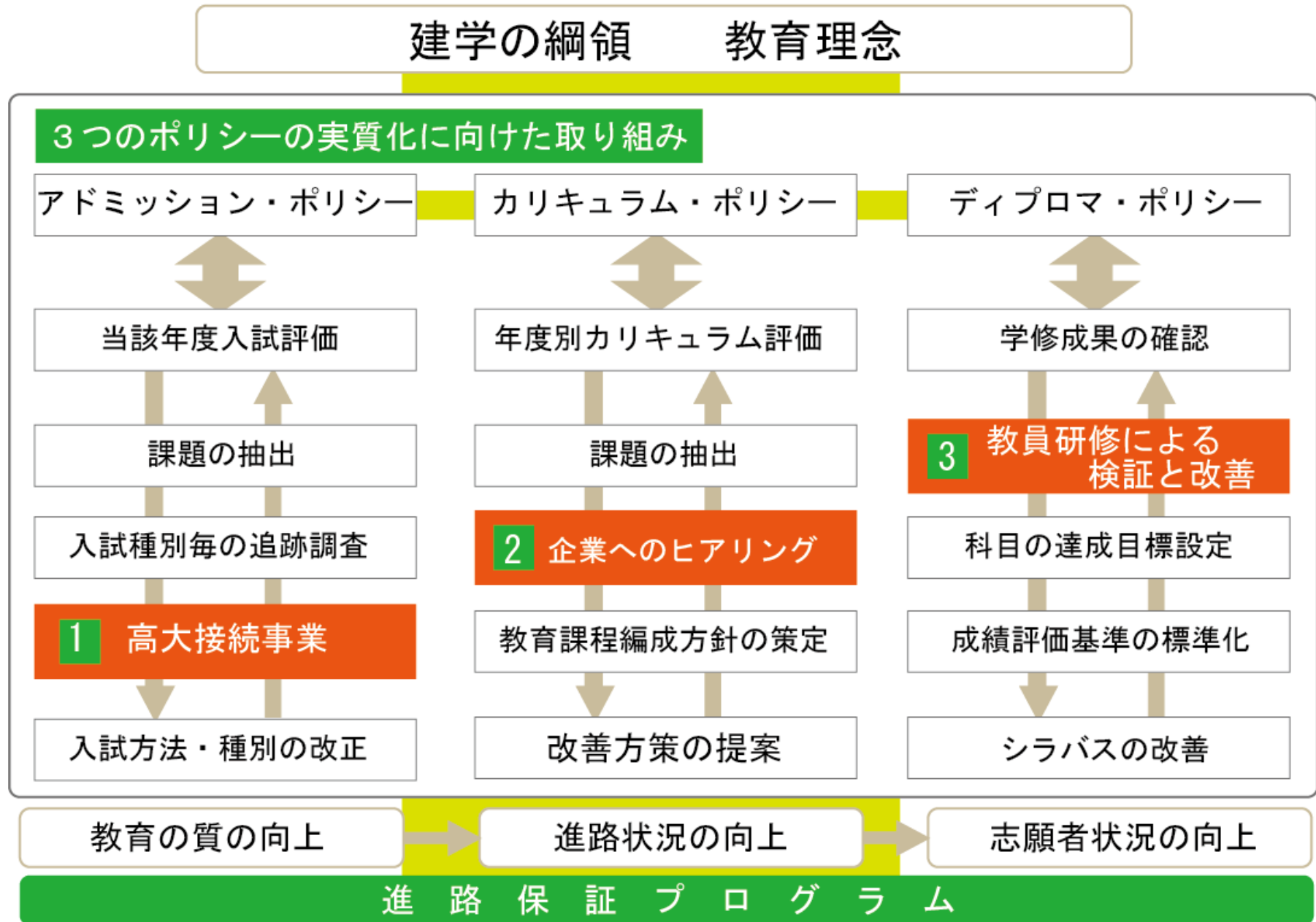
戦略Ⅲ 特色ある研究によるプレゼンスアップ

戦略Ⅳ キャリア教育と就職支援による満足度向上

戦略Ⅴ グローバル化と地域連携の推進

戦略Ⅵ 財政基盤の安定と組織ガバナンスの強化

# 3つのポリシーの実質化に向けた取り組み

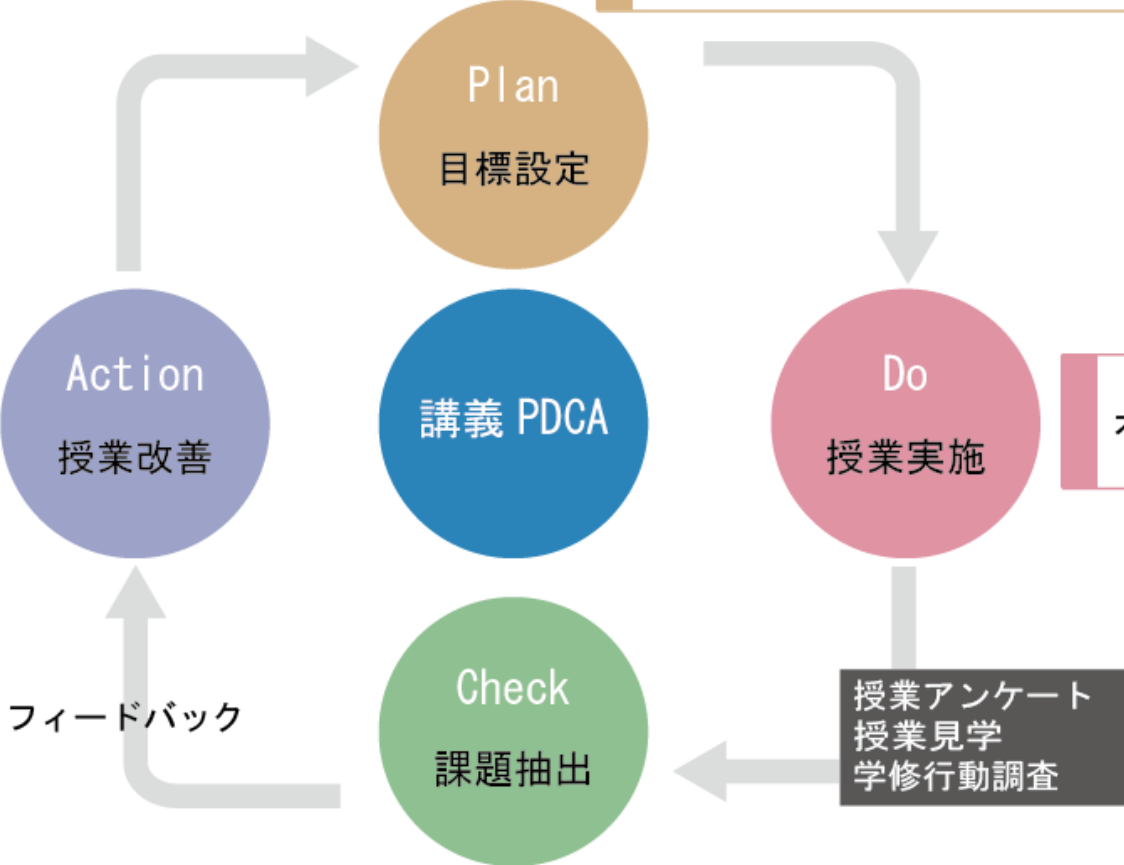


# ■ 教育改善の取り組み

■ 関連委員会 ■  
教員改善委員会  
教務委員会  
自己点検・評価委員会

各学科別に科目理解度・満足度の目標設定  
分野別教科担当者の連携によるシラバス作成

学生要望への回答  
授業改善計画書  
授業改善報告書



教員研修 (学内、学外)  
教員評価→表彰  
将来計画

目標未達成者  
授業外学修時間、能力等の把握  
学生要望

# 1 高大接続事業 -高大接続教育研究会-



## 2 教育課程等に関する企業様との意見交換会

14

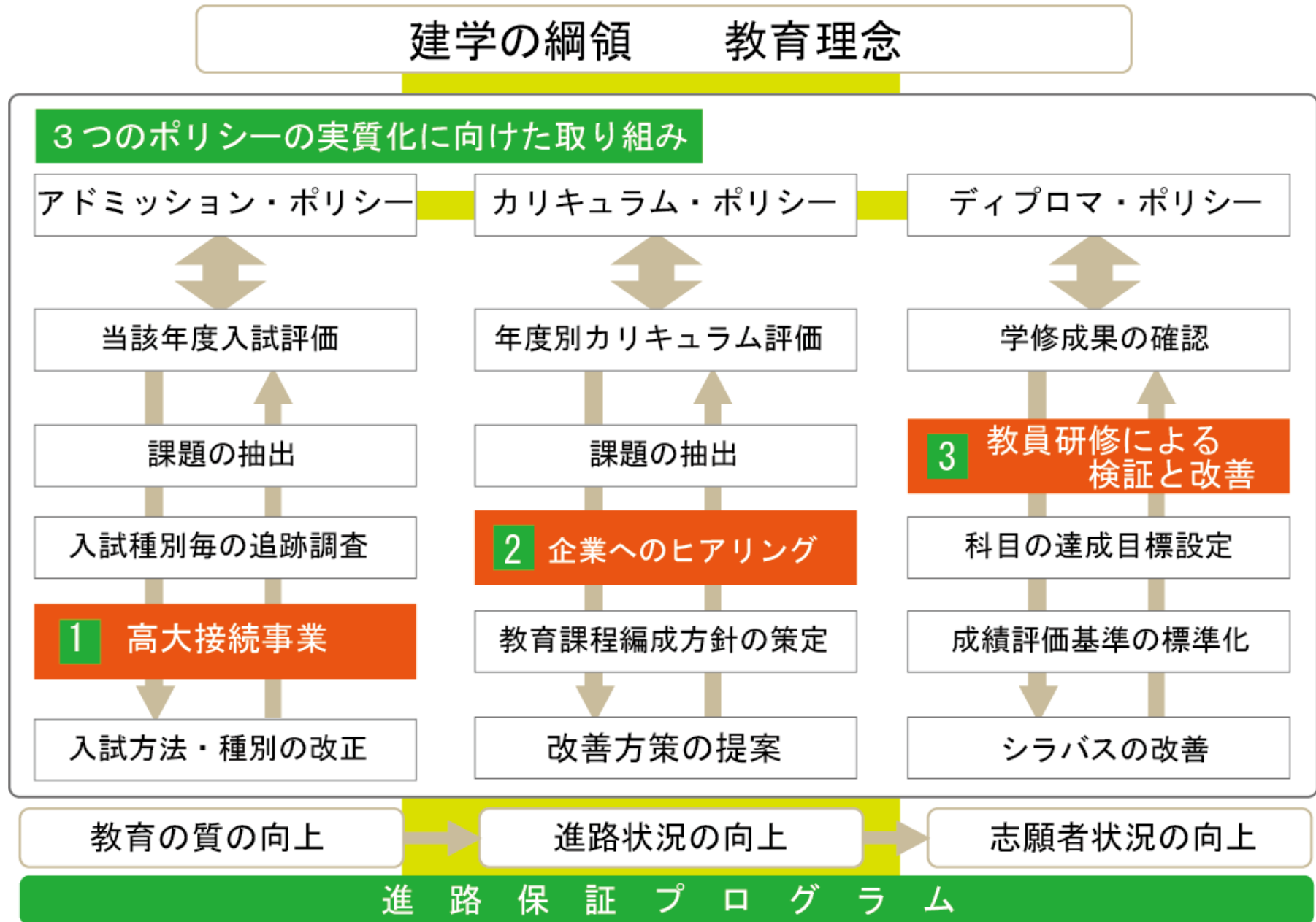


# 3 教員研修





# 3つのポリシーの実質化に向けた取り組み



# 4 学生委員との意見交換会



# 進路保証プログラムの導入

入学前教育

基礎教育(共通)

## 新入生を把握する

入学時に学力などの調査や個人面談を実施する。学生の学力、コミュニケーション能力を把握する。

### 実施項目

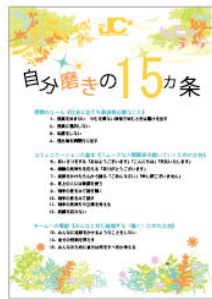
- 個人面談
- 進路希望調査
- 学力テスト
- 目標設定

### 教養・基礎学力を身に付ける 高校補充教育

社会人として責任ある行動をとるために心得ていなければならないルールの遵守や挨拶、言葉づかいなどの基本的マナーを身に付けた学生を育てる。  
学力などの調査および個人面談をとおして学生の特徴を把握し、学生個々の特性に応じた目標を設定させ、習熟度に応じた基礎学力の再教育を実施する。

### 実施項目

- 基礎国語講座
- 基礎数学講座
- パソコン基礎講座の実施
- 目標設定シート作成
- 半期毎の進路チェックと目標再設定
- 自分磨きの15ヶ条の徹底



基礎教育

進路希望別プログラム

編入教育プログラム

就職教育プログラム

## 在学中の2年間

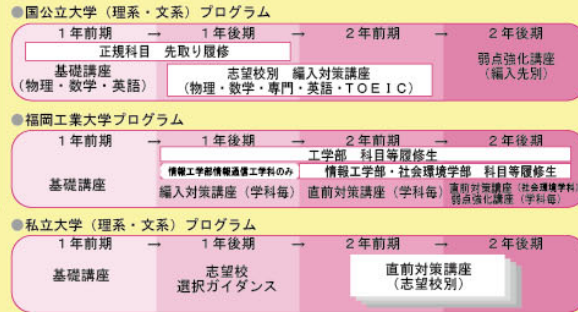
学生が希望する編入学先(国公立大学、福岡工業大学、その他私立大学)に応じたプログラムを準備しており、1年前期に基礎学力養成講座を開講する。その後はプログラム毎に編入学先に対応した対策講座や科目サポートなどを行う。

### 育成する人材

- 基礎と幅広い技術を学び、さまざまな場面に活用できるスキルを修得するとともに、大学等に編入学して更に学びを深めようとする素養を身に付けた人材。
- さまざまな問題を自分自身で考え、その実践的解決能力を備えた人材。

### 編入支援

- 編入支援室の設置
- 編入説明会の実施
- 志望大学別課外講座の実施
- 長期休暇課外講座の実施
- 面接指導・訓練
- 個別口頭試問対策
- 志望理由書の添削
- 志望大学別個別指導
- 正規科目によるサポート
- 近郊大学編入説明会の実施
- 遠方交通費支援 他



学生が希望する職種に応じた教育を行う本学独自のプロジェクト学習、ドリカム学習に加え、専門教員によるキャリア教育を実施するとともに、1年前期からの就職基礎力養成講座(SPI)を実施する。  
資格取得については長期講座、直前対策講座の実施と各種資格取得制度により支援を行う。

### 育成する人材

- 新しい知識や技術の活用により、企業や医療・福祉分野で実践的な業務を行える人材。
- 技術者として幅広い知識、技術を身に付け実践的な業務を行える人材。

### 就職支援

- キャリア系科目の充実
- 学内企業説明会の開催
- SPI試験対策講座の開講
- 面接指導・訓練
- インターシップのカリキュラム化
- 履歴書・エントリーシートの添削
- 資格取得の促進
- 遠方交通費支援 他



## 卒業(進路決定)

### 編入

本学では卒業生の4割超が4年制大学に編入。  
短期大学部で学んだ分野をさらに深く違った分野にチャレンジするなど、可能性を広げている。

### 就職

社会人基礎力を養うための充実したカリキュラム、徹底した個別指導など、あらゆる角度からの支援体制により、高い就職実績を実現している。  
中でも、年間1,100社の企業を招聘して開催される学内企業説明会において、8割の学生が内定を獲得している。

## 卒業後の1年間(進路未決定)

### 進路未決定者教育(無償)

### 進路未決定者の要因分析

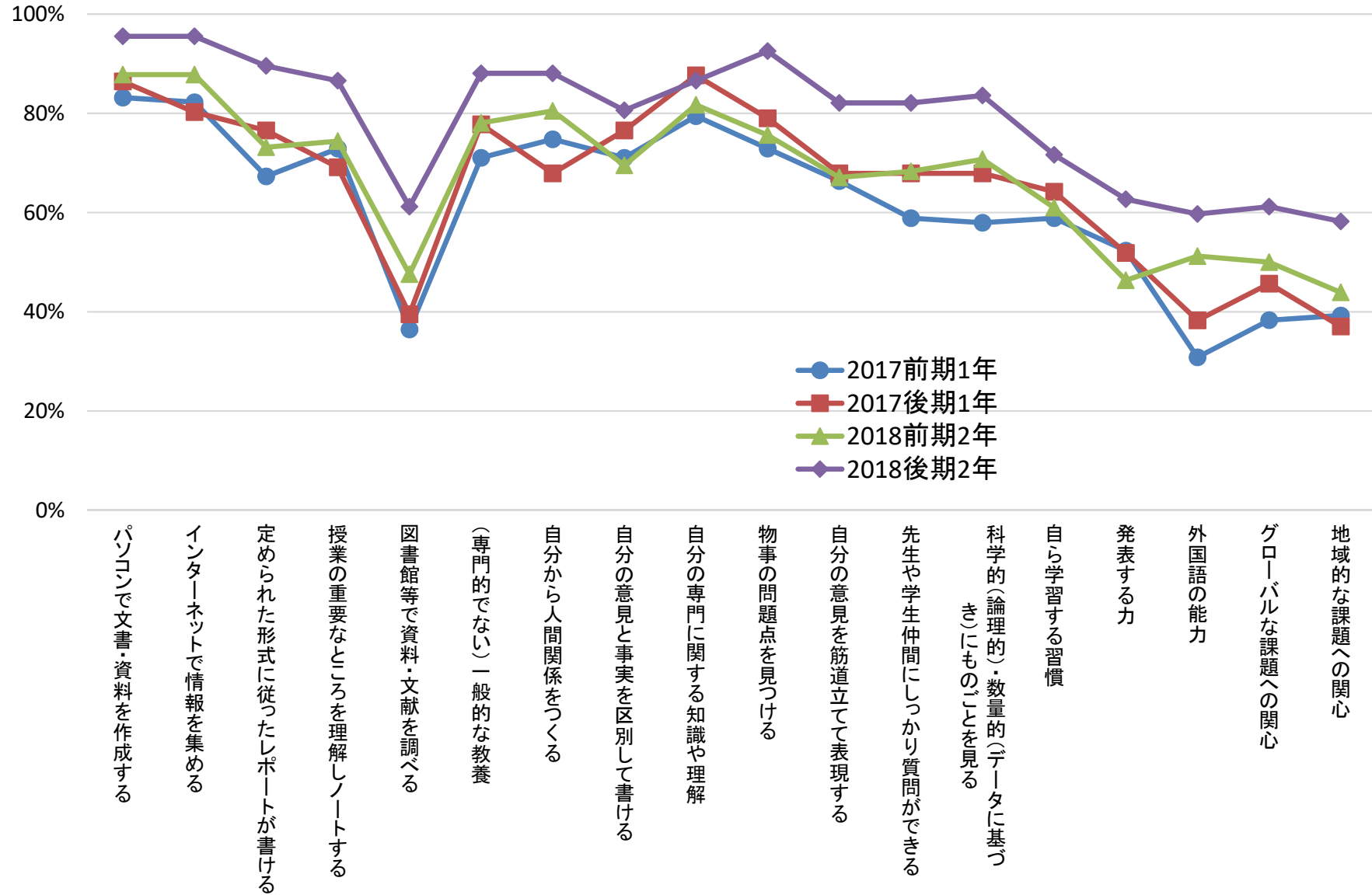
- 在学生と同様に編入支援制度が利用可能
- 在学生と同様に就職支援制度が利用可能
- プロジェクト学習、専門ゼミでの学び直しが可能
- 在学生と同様に演習室、編入支援室、キャリア支援室、図書館など、学内の全施設設備が利用可能

### 3. 取り組みの成果

# ■ 学生自身の評価による能力の伸び①

2017年度入学生有能力・知識等の経年比較

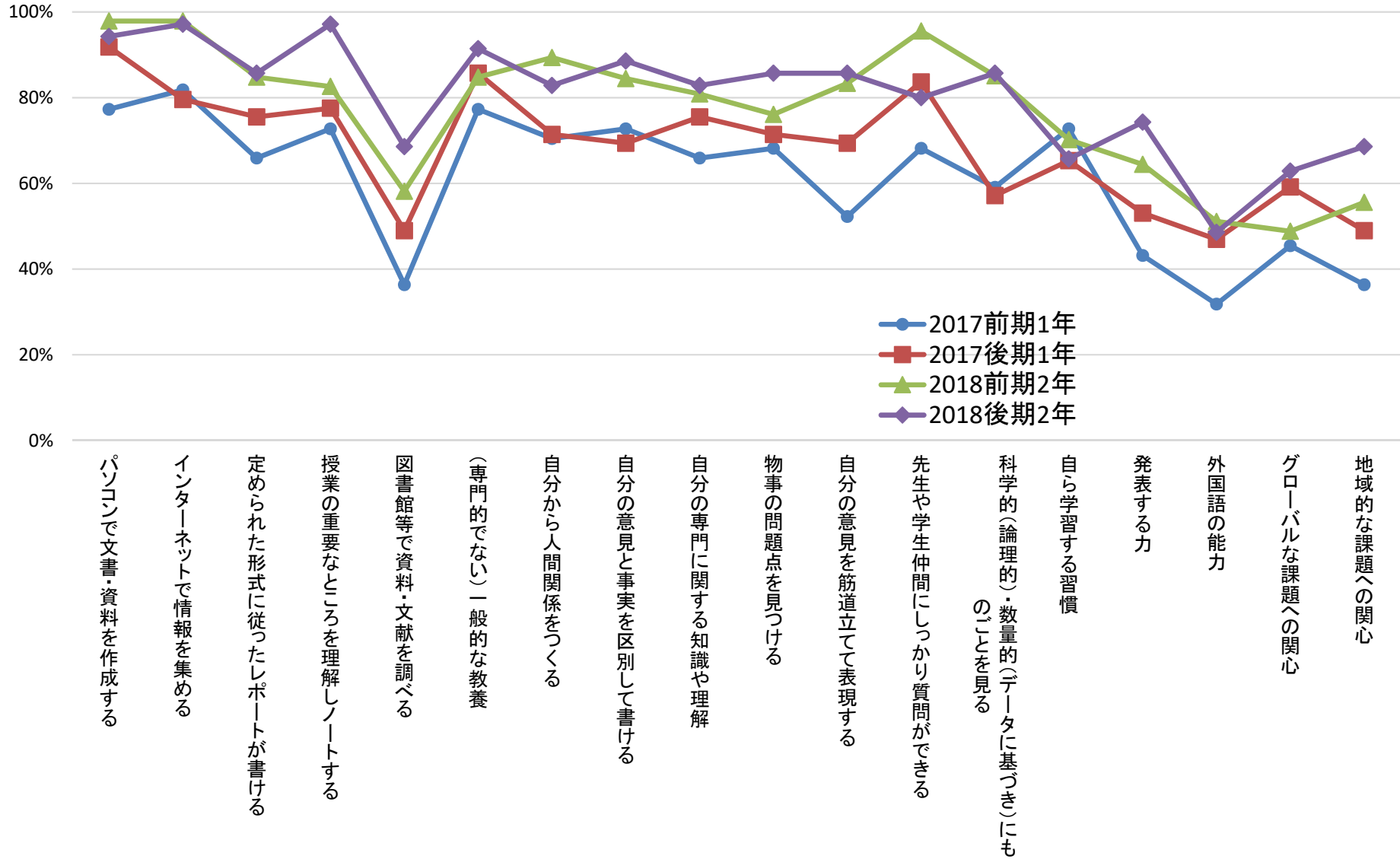
情報メディア学科



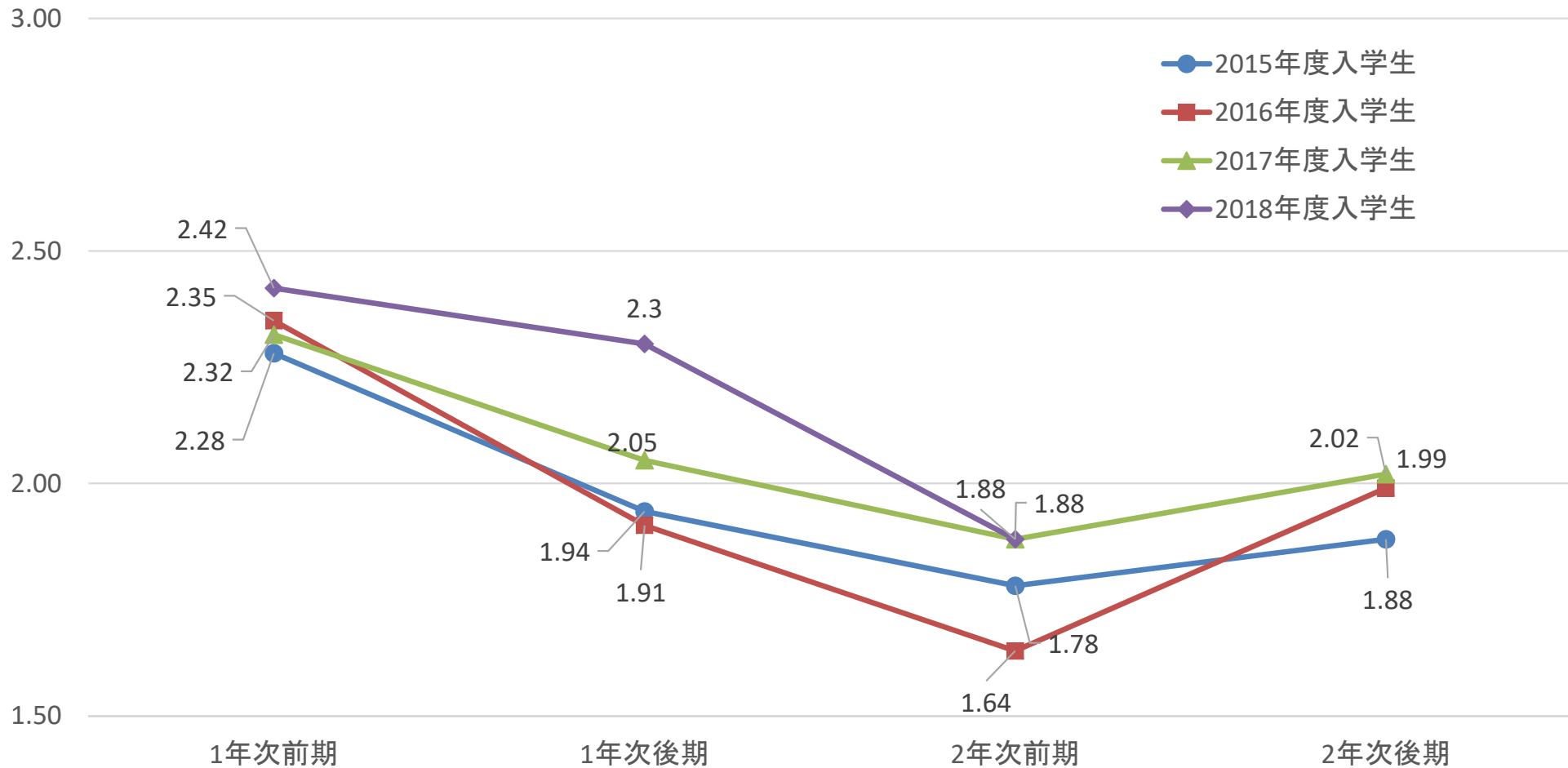
# ■ 学生自身の評価による能力の伸び②

2017年度入学生の能力・知識等の経年比較

ビジネス情報学科2年生

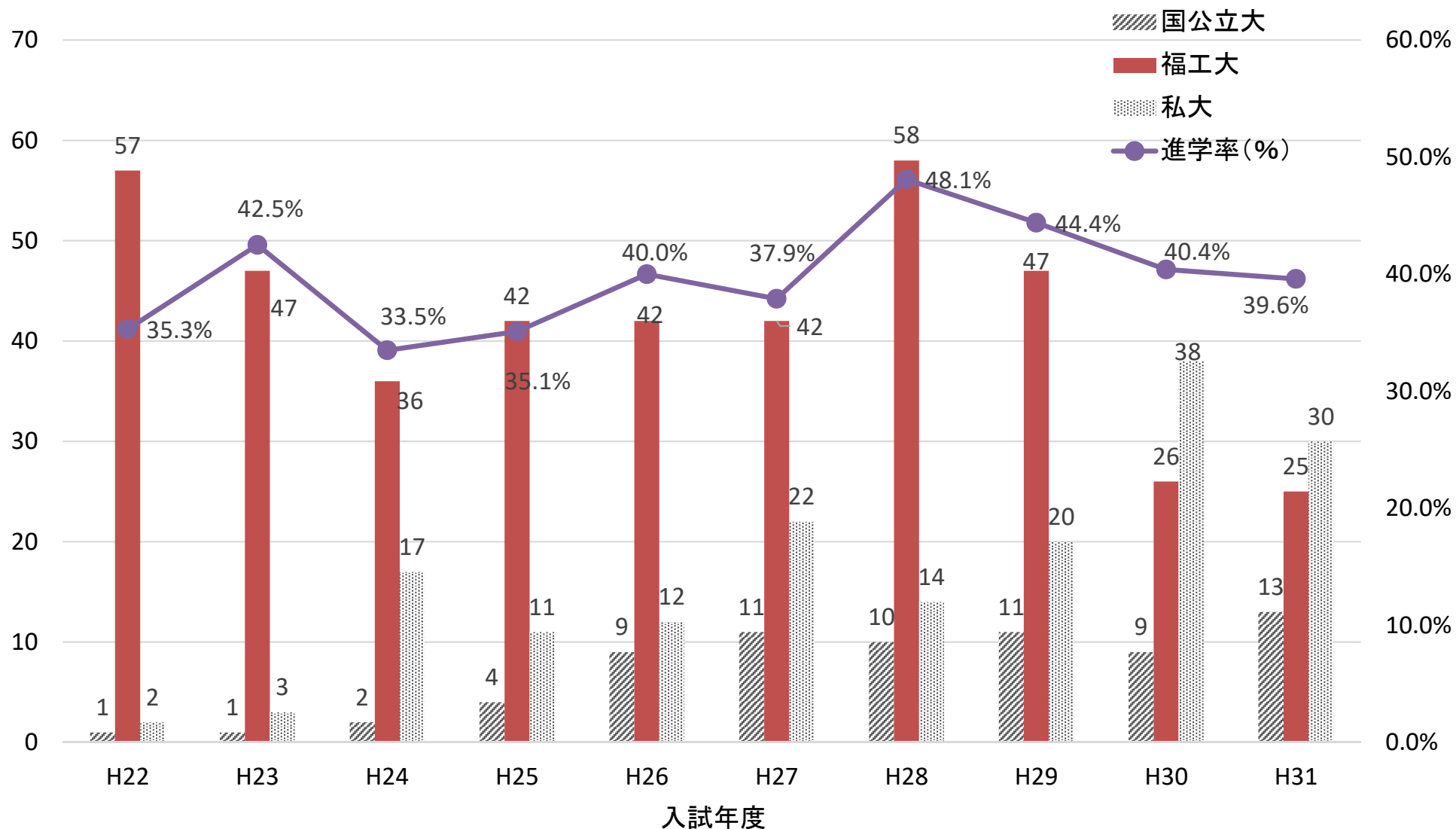


## 2015年度～2018年度入学生のGPA経年比較



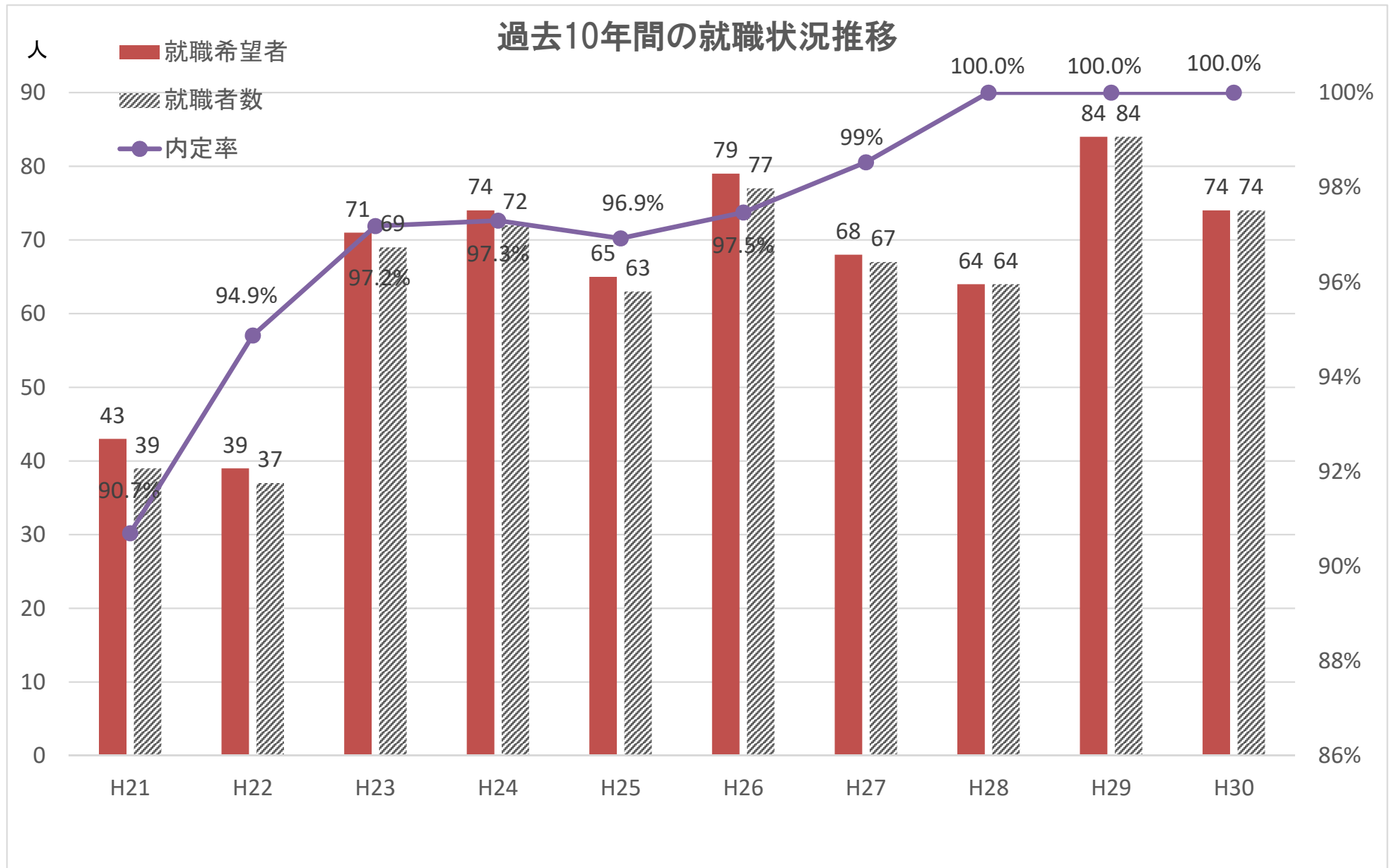
# ■ 編入率・編入学試験合格者数推移

過去10年の編入合格者数および進学率推移



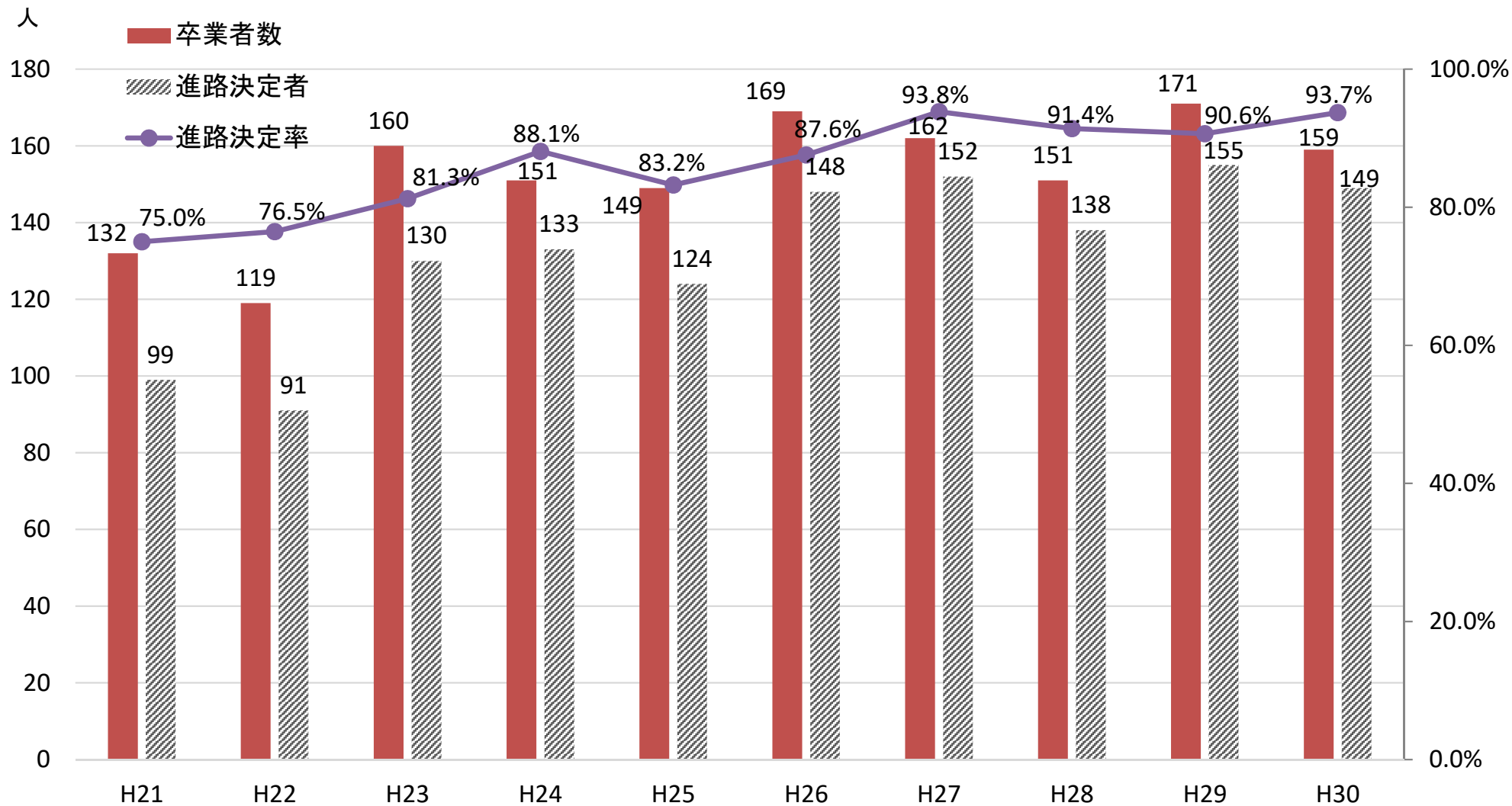


# 就職率推移

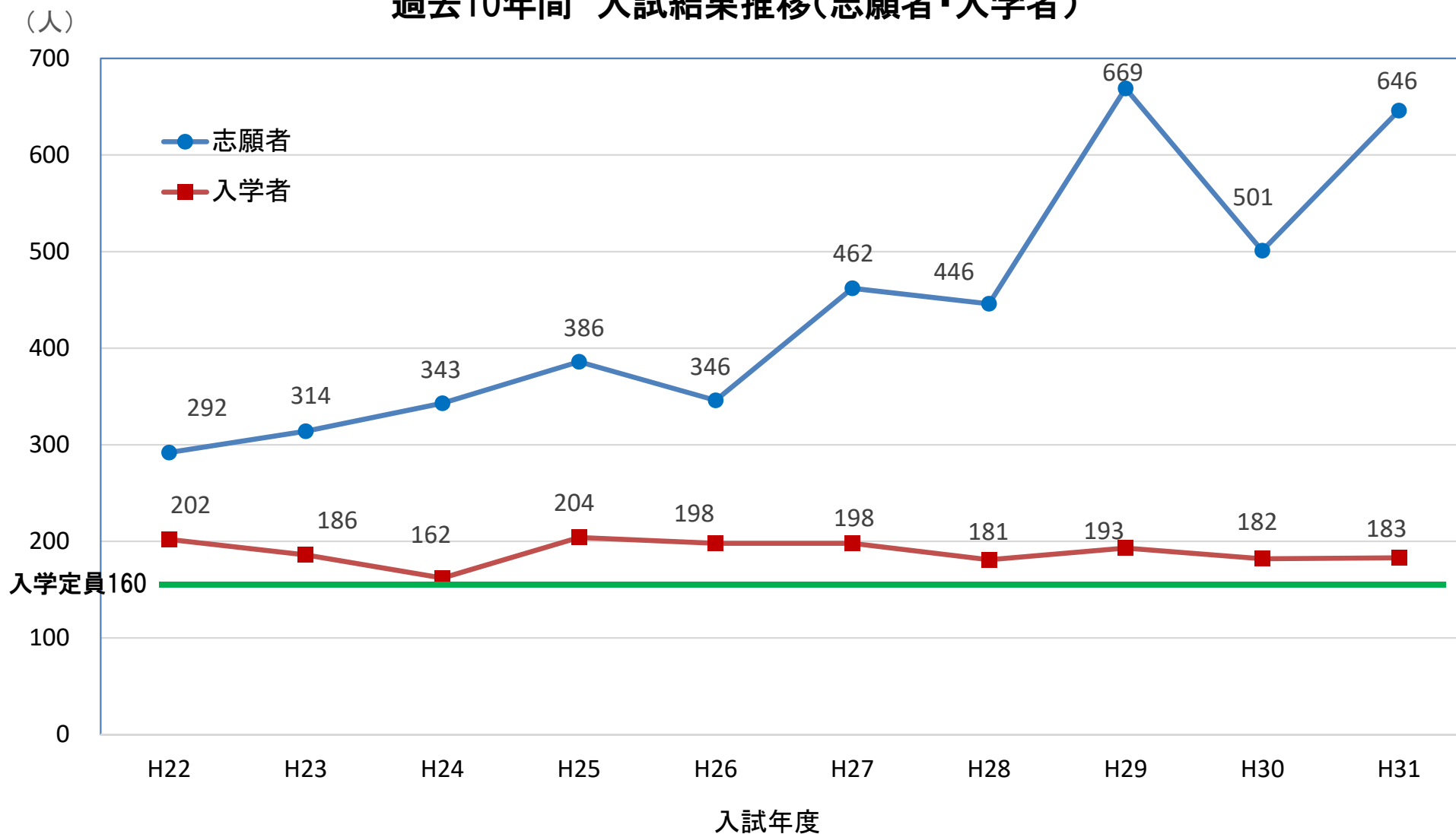


# 進路決定率推移

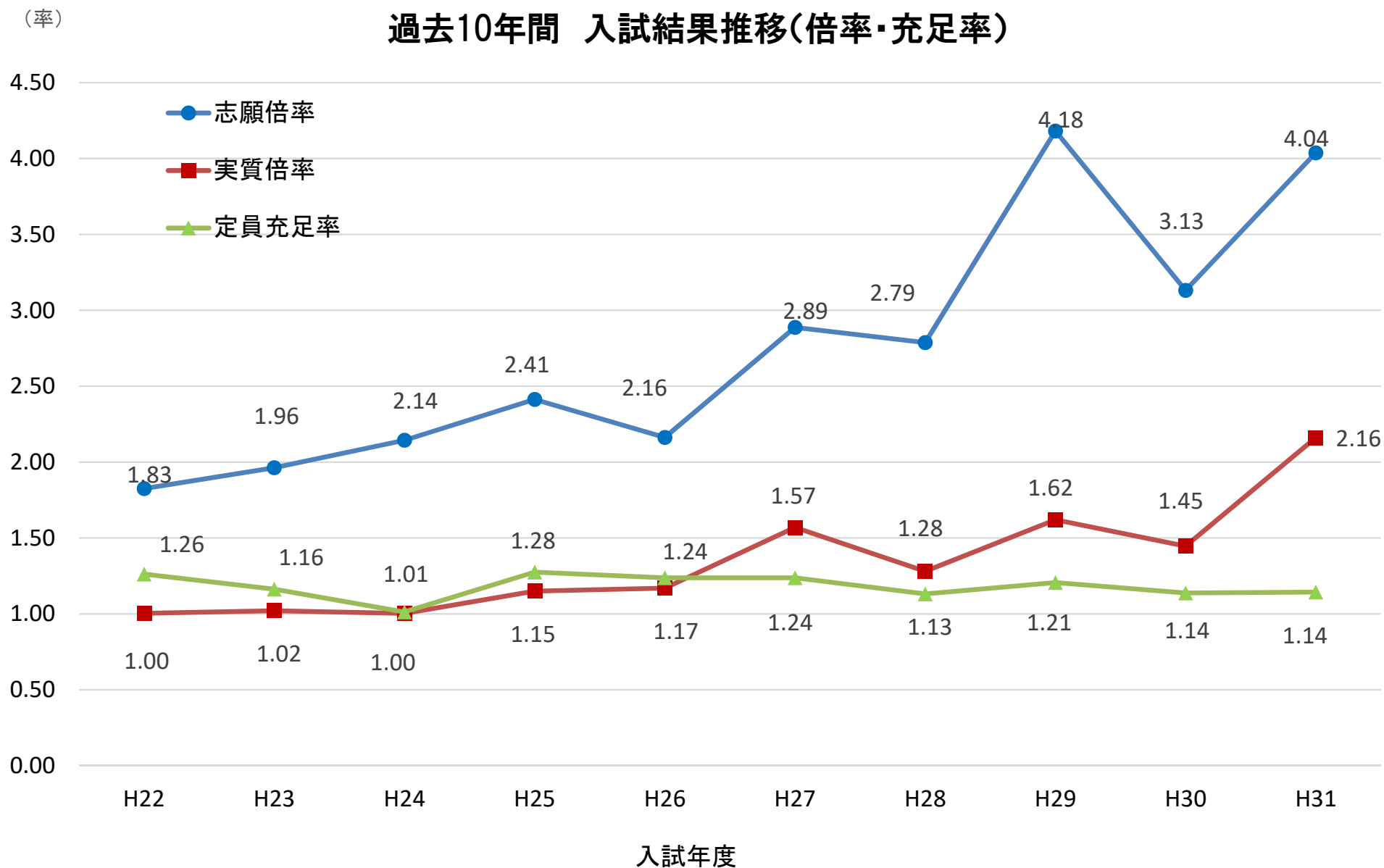
### 過去10年間の進路決定率推移



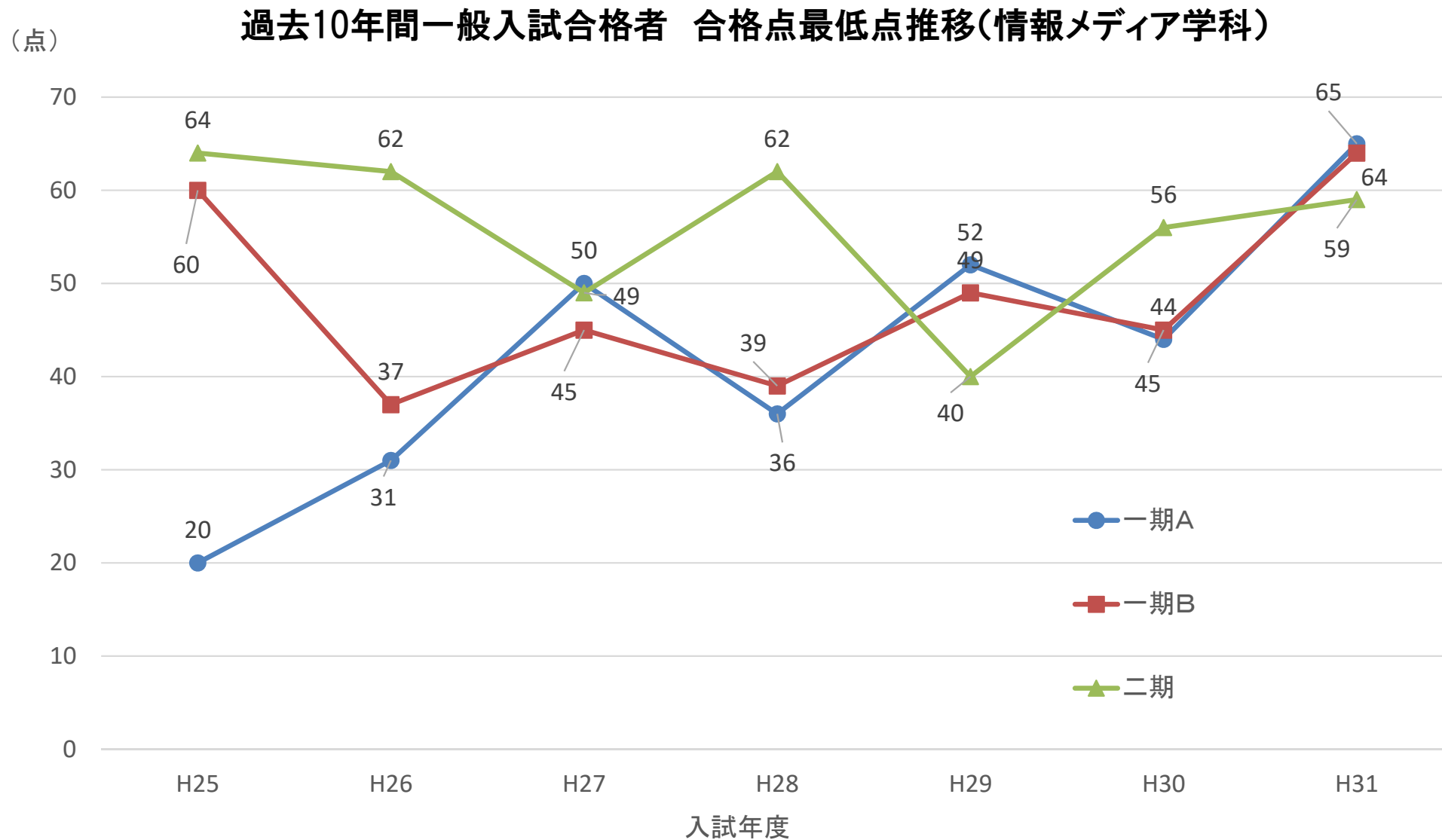
## 過去10年間 入試結果推移(志願者・入学者)



# ■ 志願倍率・実質倍率・定員充足率推移



# ■ 志願倍率推移



## 4. 私立大学等改革総合支援事業への採択

## ● 私立大学等改革総合支援事業

平成27年度	タイプ1	教育の質的転換	採択
平成28年度	タイプ1	教育の質的転換	採択
平成29年度	タイプ1	教育の質的転換	採択
平成30年度	タイプ1	教育の質的転換	採択
	タイプ2	産業界との連携	採択

## ● 私大等教育研究活性化設備整備事業

平成28年度	タイプ1	教育の質的転換	採択
--------	------	---------	----

[トップ](#) > [教育](#) > [大学・短大・専門教育に関すること](#), [小・中・高校教育に関すること](#) > [私立学校の振興](#) > [私学助成の充実](#) > [大学等関連](#) > [私立大学等改革総合支援事業](#) > [私立大学等改革総合支援事業を中心とする私学助成を基盤とした取組と成果](#)

## ● 私立大学等改革総合支援事業を中心とする私学助成を基盤とした取組と成果

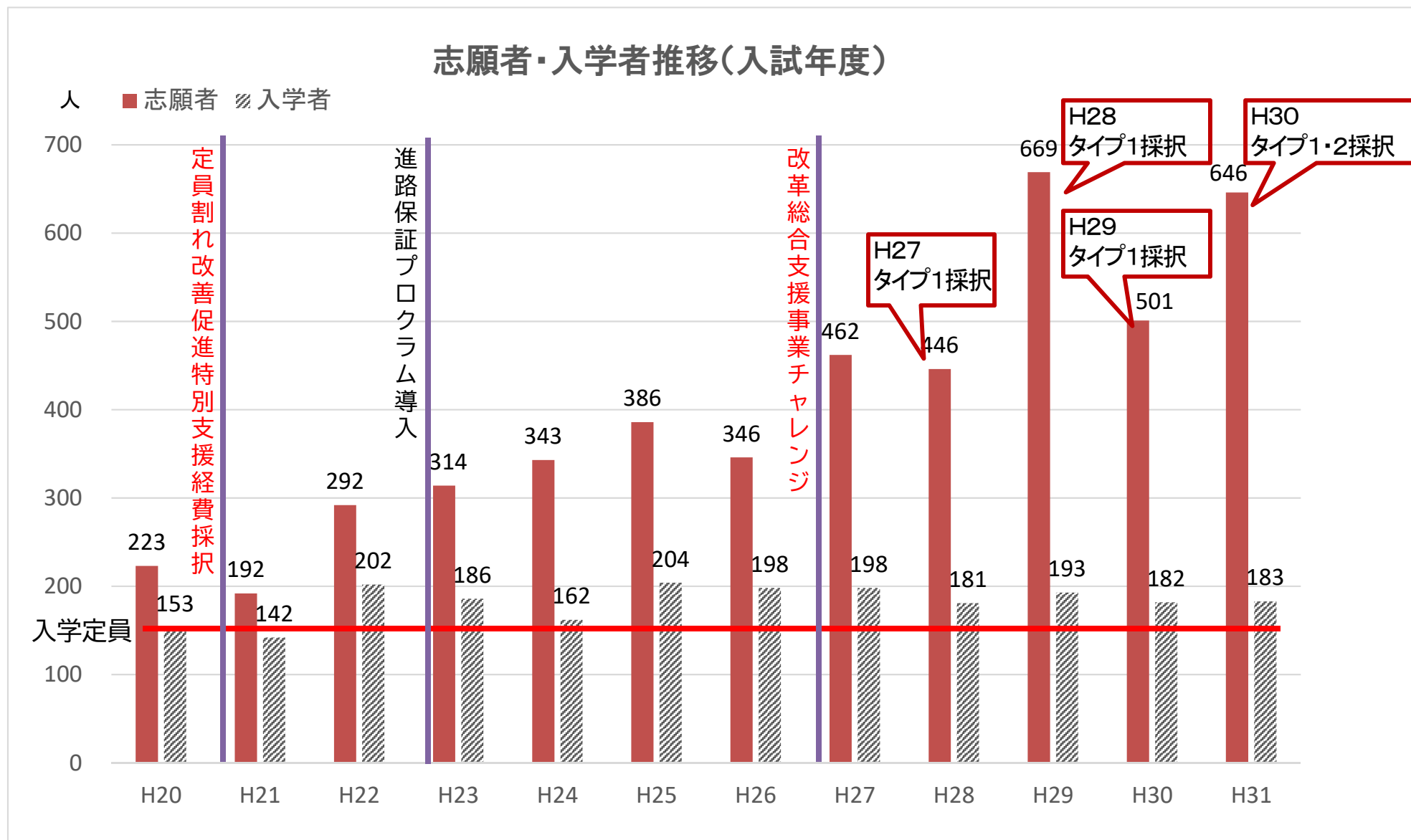
- ▶ [東北福祉大学 \(PDF:1518KB\)](#) 
- ▶ [共愛学園前橋国際大学 \(PDF:910KB\)](#) 
- ▶ [武蔵野大学 \(PDF:758KB\)](#) 
- ▶ [椋山女学園大学 \(PDF:1102KB\)](#) 
- ▶ [宮崎国際大学 \(PDF:555KB\)](#) 
- ▶ [上智大学短期大学部 \(PDF:967KB\)](#) 
- ▶ [富山短期大学 \(PDF:521KB\)](#) 
- ▶ [福岡工業大学短期大学部 \(PDF:985KB\)](#) 
- ▶ [金沢工業高等専門学校 \(PDF:469KB\)](#) 

お問合せ先

高等教育局私学助成課



# ■ 私学助成を基盤とした取組と成果



学修成果の検討

⇒カリキュラム評価、C・P、D・Pとの相関

授業理解度向上

⇒FD(相互授業参観、新たな授業方法の取組)

GPAの向上

⇒授業内容向上、学修成果の評価

留年対策

⇒2年間での卒業率向上、カリキュラムの見直し

成績評価の厳格化

⇒シラバス様式の変更、学生の授業理解促進と教員の説明責任、アセスメントポリシーの導入

入試種別の検討

⇒入試別入学者追跡調査

3ポリシーの実質化

⇒高校・企業様・学生からの意見聴取



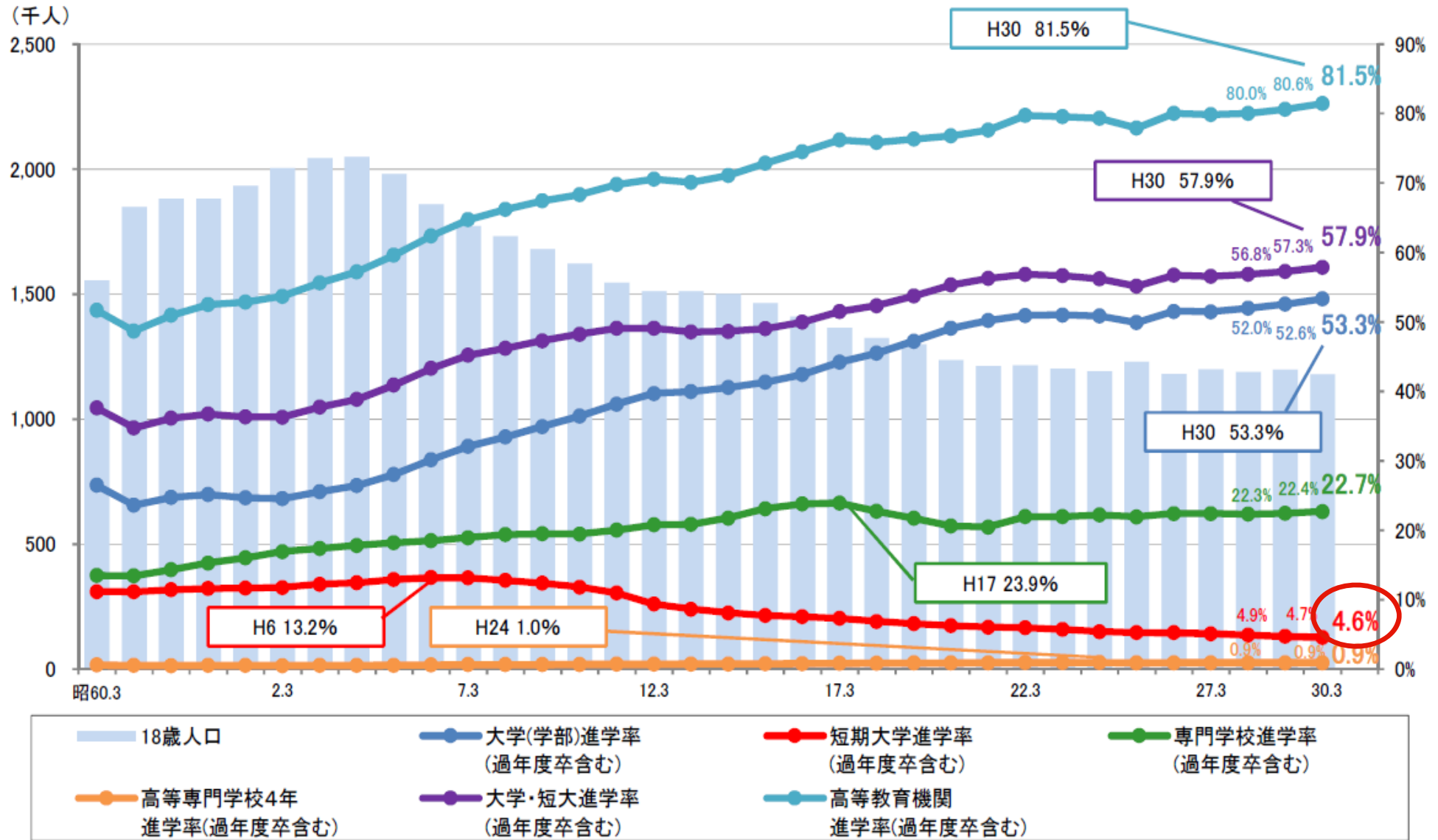
エビデンスによる議論の推進

## 5. 今後の課題

# 18歳人口減少と短大進学率の推移

③過年度卒業者を含めた進学率(就学率)の推移(図5)

令和元年度学校基本調査(速報値)より



# ■ 短期大学における入学定員未充足の割合

## V 短期大学の概況

平成31(2019)年度私立大学・短期大学等入学志願動向(日本私立学校振興・共済事業団)

### 1. 志願者等の増減状況

31年度		30年度		増減	
集計学校数	297校	301校	△	4校	
入学定員	55,885人	58,161人	△	2,276人	(△ 3.9%)
志願者	72,587人	75,631人	△	3,044人	(△ 4.0%)
受験者	70,384人	73,494人	△	3,110人	(△ 4.2%)
合格者	59,531人	61,904人	△	2,373人	(△ 3.8%)
入学者	48,705人	51,214人	△	2,509人	(△ 4.9%)
志願倍率	1.30倍	1.30倍		0.00	ポイント
合格率	84.58%	84.23%		0.35	ポイント
歩留率	81.81%	82.73%	△	0.92	ポイント
入学定員充足率	87.15%	88.06%	△	0.91	ポイント
入学定員充足率 100%未満の学校数	(76.8%) 228校	(70.4%) 212校		16校	

入学定員未充足  
76.8%

コースの特色・2学科の学習領域を再編成して1学科2コース体制に(定員160名)

情報メディア学科

ビジネス情報学科



## 新 情報メディア学科・情報基礎科目・プログラミング科目・PBL科目

1年次後期からコースに分かれ、それぞれの分野に特化した専門知識と課題解決能力を修得します。

### 情報工学コース

- ・ICT系科目
- ・イノベーション科目



計算機工学へ繋がるハードウェア領域、計算機応用へ繋がるソフトウェア領域を中心に学ぶコースです。情報技術を活用して社会の具体的な課題を解決できる人材として、インターネット関連事業、情報処理サービス事業、ソフトウェア開発事業等の各企業、製造業や金融事業等における情報系部門などへの就職を目指します。編入に関しては、福岡工業大学情報工学部をはじめとした国公私立大学情報系学部への編入学を目指します。

### メディア コミュニケーション コース

- ・メディア系科目
- ・ビジネス系科目



コンピュータを用いたデザインの基礎知識・技術のためのメディア領域、日常業務におけるコンピュータ利用のための基礎技術となる利用領域、業務における基礎知識としてビジネス領域について学ぶコースです。インターネット関連事業、クリエイティブ関連事業、小売業や金融業などの幅広い分野の企業への就職を目指します。編入に関しては、福岡工業大学をはじめとした国公私立大学の情報系・文系学部への編入学を目指します。